

つながる

市民協働の

まちづくり





つながる

私たちは、人の声が行き交う仕掛けをつくり、
抜群に「つながる」西都市を目指します。

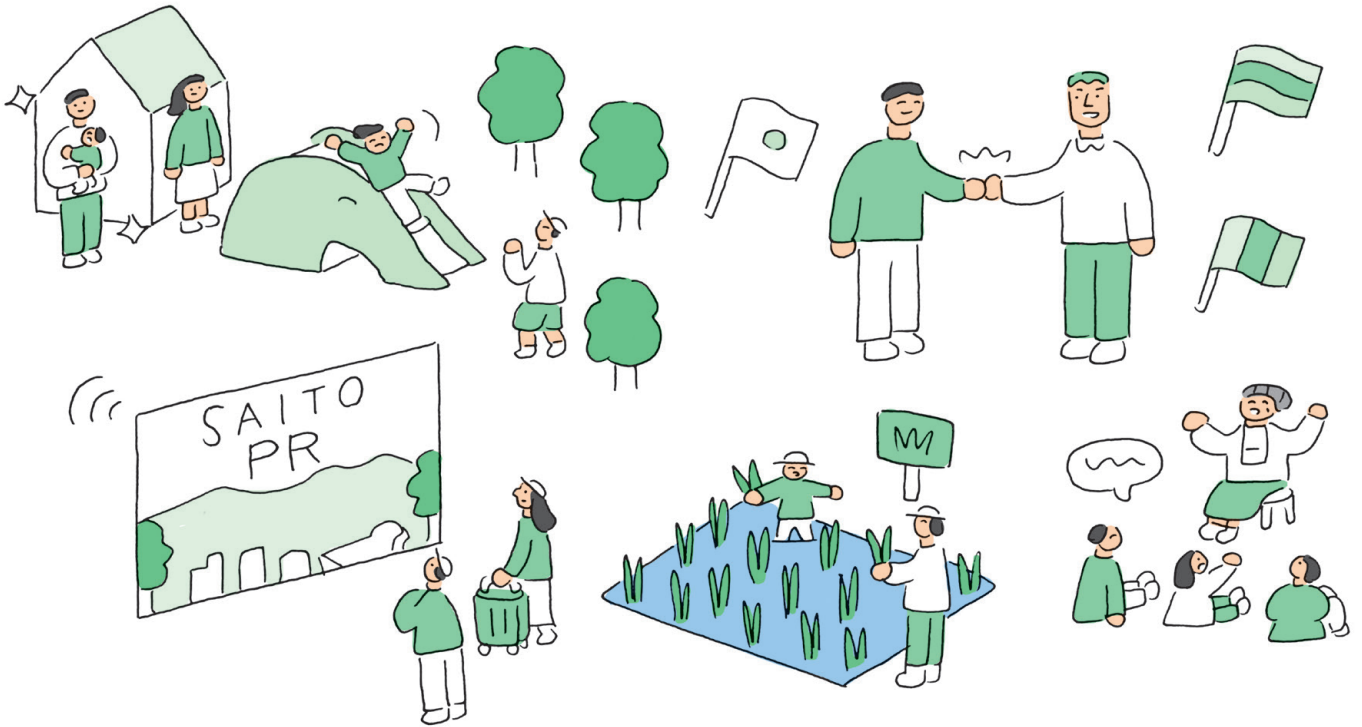
古代ロマンに思いを馳せる時間、美しい自然のなかで心洗われる時間、大切な人々と美味しい食卓を囲む時間。西都に暮らす人々の時間の流れには、そんなかけがえのない時間がたくさん散りばめられています。ここに住む人々が、主体的に行政やまちを訪れる人々に「つながりたい」と思うのは、このまちへの深い愛情があるからです。

基本施策5-1	縁づくりの推進	3
基本施策5-2	行財政の健全な運営	5

基本施策5-1 縁づくりの推進

基本施策が目指す姿

国内外に西都市の真価が届けられ、集まった移住者やビジターとともにまちが賑わう。



部門別計画

さいと未来創生総合戦略

関連SDGs



目標11
住み続けられるまちづくりを



目標17
パートナーシップで目標を達成しよう

まちづくり指標

目標項目	基準値(年度)	令和5年度実績	令和10年度目標
施策による転入者数	221人(H26~H30)	277人	295人(R7~R10)
婚姻届出数	581組(H26~H30)	217組	4年間で432組
市民活動登録団体数	22団体(R元)	21団体	23団体
台湾からの教育旅行受入人数	266人(R5)	266人	900人

主要施策① 希望に満ちたライフスタイルに寄り添うまちへ

希望に満ちたライフスタイルやライフステージへと進む人々への支援を通して、西都市に人が集まるまちづくりを展開します。移住による新しいライフスタイルを希望する人々を迎えるため、「西都はじめるPROJECT」の効果的な方法としてSNSを活用し、西都市の住みよさを積極的に発信します。さらに、「(一社)まちづくり西都KOKOKARA」と連携し、移住前の相談から居住先の紹介、移住後のサポートまで充実した受け入れ体制を整え、一人ひとりに寄り添った、移住・定住を推進します。また、「みやざき結婚サポートセンター」と連携し、出会い・結婚支援を推進します。

主な事業 移住・定住促進事業／地方就職学生支援事業／出会い・結婚支援事業／若者応援給付金支給事業

主要施策② ファンを生む、価値あるシティプロモーションを

まちの確かな魅力や持ち味をとらえ、シティプロモーションを全庁的に進めます。そのために、西都市の個性や特長をさまざまな媒体や言語で表現した情報発信を進めます。さらに、まちのファンを獲得することによって、認知度やブランド力を向上させ、地域製品の消費拡大、交流人口・関係人口や移住者の増加を目指していきます。

主な事業 ふるさと納税の推進／ふるさと応援事業

主要施策③ 国内外の人々との交流をフォローし、まちを活性化

市民の海外派遣事業や、訪日外国人の受け入れ事業などを継続的に進めることで、国際感覚豊かな人材の育成を図ります。そのうえで、国外文化も先進的に取り入れられるような、柔軟なまちづくりを目指していきます。同時に、多文化共生社会を実現するために、在住外国人と市民による交流を促進するとともに、行政サービスにおける多言語表記・対応を推進していきます。そこに、西都市の自然や歴史・文化、産業を生かした諸地域との交流を促すことで、引き続き、まちの活性化にトライしていきます。

主な事業 羅東鎮姉妹都市交流事業／西海市姉妹都市交流事業／天正遣欧少年使節ゆかりの地交流事業

主要施策④ 愛する地域と文化をみんなで守る組織づくり

幅広い世代の人々が地域を守り、文化を担っていくための組織づくりを支援していきます。まずは、地域の福祉や防災、環境保全を充実させるため、各地域の状況に応じて活動できる地域活動組織や市民活動組織による生活課題の改善・解決を目的とする活動を支援します。加えて、伝統行事の継承や、地域の活性化を促す新事業などの実施についても、積極的に支援を行います。そこに次世代が参加し、ともに活動を展開できるよう、各組織による組織改革や自主的な再編などを促進します。

主な事業 地域コミュニティ推進事業(地域づくり協議会の運営支援)／
市民協働推進事業(市民活動団体の支援、市民提案型まちづくり事業等)

基本施策5-2 行財政の健全な運営

基本施策が目指す姿

行政機関内では常に健全な運営が実行され、開かれた行財政運営に市民が注目している。



部門別計画

西都市中期財政計画
西都市公共施設等総合管理計画

関連SDGs



目標 16
平和と公正をすべての人に



目標 17
パートナーシップで目標を達成しよう

まちづくり指標

目標項目	基準値(年度)	令和5年度実績	令和10年度目標
経常収支比率	93.1%(R元)	-	95.0%未満
実質公債費比率	4.8%(R元)	-	7.0%未満

主要施策

主要施策① まちと市民の今を共有し合う広報・広聴

まちの今を知ってもらい、まちの人々の今を知るための広報・広聴の機会の拡充を目指します。その実現化のために「広報さいと」をはじめ、ホームページ、SNSなどのさまざまな媒体を活用した行政情報のきめ細かな広報を実施します。ならびに市が保有する情報についても、市民や職員一人ひとりのデジタルリテラシーの水準を高めながら、ICT(情報通信技術)を活用したオープンデータ化を進めていきます。一方で、懇談会などの開催やアンケート調査、審議会などへの登用、パブリックコメントなどによる、市民の意見を幅広く聴取する広聴の機会も積極的に創出していきます。

主な事業 「広報さいと」の発行／ホームページの運営・SNS(ソーシャル・ネットワーキング・サービス)の活用／オープンデータ化の推進／懇談会等の実施／パブリックコメントの推進

主要施策② 職員が持つ能力を伸ばし、底上げする組織力

西都市の業務を支える職員一人ひとりの能力を伸ばし、生かせる組織・職場環境づくりを行うことで、組織力の向上を目指します。具体的には、職員の能力開発を計画的に推進するための研修などについて、その充実に努めます。並行して、業績を尊重する人事評価の推進や、会計年度任用職員の適切な処遇の確保、適材適所を叶える職員配置、適切な組織・機構の改編などの実施による、職員にとって働きやすい環境づくりから、ワーク・ライフ・バランスの向上にもつなげていきます。

主な事業 職員能力の開発／組織・機構の機能的な編成／市役所組織の働き方改革

主要施策③ 市民本位な行政サービス提供のための最適化

人口減少がつづく社会において的確にニーズをとらえながら、最善の施策と事業を積極的に企画・推進することで、市民本位な行政サービスの提供に努めます。根本的なサービスの最適化を図るためにも、まずは施策や事務事業の点検・見直し、事務処理の効率化と省力化により、増加傾向にある事務量の削減を進めていきます。

主な事業 施策・事務事業の点検・見直し／事務処理の効率化、省力化／窓口サービスの改善

SNS(エス・エヌ・エス / ソーシャル・ネットワーキング・サービス)

登録された利用者同士が、文字や画像、映像により交流できるインターネット上のサービス。

オープンデータ化

自治体が保有する統計情報などの公益情報を、個人情報など保護する必要性のあるデータを除き、インターネットなどを通じて手軽に利用(加工や編集、再配布など)ができる状態で公開すること。

デジタルリテラシー

インターネットを中心としたデジタル情報や通信、また、それらを活用するスマートフォンなどの機器に知識を持ち、利用する能力のこと。

主要施策

主要施策④ 財政負担を軽減するための施設管理計画

財政負担を軽減・平準化するために、公共施設などの適切な更新や統廃合、長寿命化などを行います。そのなかで、指定管理者制度などによる民間活力の活用を進めることで、人口減少下での公共施設の管理・運営水準の最適化を図っていきます。加えて、安全な公共施設などの維持に必要な定期点検による結果や利用状況・用途、施設を所管する担当課へのヒアリングなどから、各施設の公共施設個別計画の適切な見直しを実施し、実効性のある計画を運用していきます。

主な事業 公共施設等総合管理の推進／民間活力の活用

主要施策⑤ 市民のための生きた予算配分と財政運営

本当に必要なことをとらえ、市民のための生きた財政運営を実行していきます。具体的には、中期財政計画に基づきながら、財源の確保と効果的な配分、経費の削減に努め、健全な財政運営を推進していきます。同時に庁内各課で連携し、事務事業の評価と整理を常に実施することで、必要な経費への適切な予算配分および、事業のスクラップによる経費削減を図っていきます。

主な事業 当初予算編成時の事務事業の見直し／安定した収入の確保／使用料・手数料等の適正な徴収

主要施策⑥ 他地域と協力する、住民福祉のための広域行政

周辺の自治体と連携・協力して実現する広域行政の視点のもと、ごみ処理や火葬場の運営、救急体制の整備などの西都児湯圏域における既存の共同事務を推進します。さらに、宮崎県内市町村に加えて、互いの住民福祉の向上につながる県外市町村との連携を今後も検討していきます。

主な事業 西都児湯環境整備事務組合の共同運営

第五次西都市総合計画後期基本計画

政策目標5 つながる

発行年月 2025(令和7)年6月

発行 西都市 総合政策課

〒 881-8501

宮崎県西都市聖陵町二丁目一番地

TEL(0983)32-1000

FAX(0983)43-2067
